

令和2年度第2回三重県工業研究所
研究評価（中間・事後評価）委員会の概要

1 中間評価の課題と評価結果

下記の課題について中間評価を行いました。評価結果は下表の通りです。

【研究課題】

- 課題1 食品・医薬品製造における物性制御技術開発（食と医薬品研究課）
- 課題2 砂型積層造形を活用した革新的鑄造プロセスの開発（金属研究室）
- 課題3 陶磁器新商品開発支援(3次元データを活用した陶磁器新商品デザイン開発支援)
(窯業研究室)
- 課題4 鑄物廃砂減量化技術開発事業（金属研究室）
- 課題5 耐熱陶器リサイクル技術開発事業（窯業研究室）

【評価結果】

評価項目を研究の進捗状況、目標達成の可能性、課題の取り扱い（研究継続の可否）とし評価を受けました。

課題	各項目の評価結果		
	進捗状況（全体評価）	目標達成の可能性	課題の取り扱い
1	B：ほぼ目標通り	B：高い	継続
2	B：ほぼ目標通り	B：高い	継続
3	B：ほぼ目標通り	B：高い	継続
4	B：ほぼ目標通り	B：高い	継続
5	B：ほぼ目標通り	B：高い	継続

* 研究評価委員4名の結果に基づく総合評価

2 事後評価の課題と評価結果

下記の研究課題について事後評価を行いました。評価結果は下表の通りです。

【研究課題】

- 課題1 地域循環圏の形成に向けた産業廃棄物に関する調査研究
(ものづくり研究課・プロジェクト研究課)

【評価結果】

各課題の評価結果（カッコ内の数字は評価委員数）

課題	各項目の評価結果【※】				
	目標達成度	技術の発展性	移転・普及性	今後の方向	コメント集約
1	A(3) B(1)	1(3) 2(1)	1(2) 2(1) 3(1)	1(2) 2(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・ポーラスコンクリート、プラスチックについては既に三重県認定リサイクル製品として実用化されており、他社への展開も十分期待される。 ・ぜひ仕掛り中の案件について実用化まで継続すべきと考えます。 ・県内における横展開を是非図ってください。

※各項目の評価基準

(目標達成度)

A：目標以上、B：ほぼ目標通り、C：一部不十分、D：不十分

(技術の発展性)

1：全体として発展性有り 2：一部発展性有り 3：発展性は少ない

(移転・普及性)

1：技術移転の可能性有り 2：製品化・普及への具体性有り 3：情報として有効

(今後の方向)

1：新規課題として新たに目標を設定し達成を図る 2：継続して目標の達成を図る

3：課題を終了する